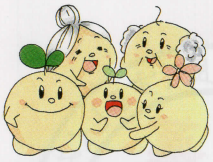
社会福祉法人　鶴田町社会福祉協議会



幸せの種まき運動事業
イメージキャラクター
「種まきくんファミリー」

ふれあいひろば

題字　つるた乳幼児園　　おおた　ともや さん

赤い羽根共同募金運動が始まります！

運動期間　令和４年10月１日～令和５年３月31日

赤い羽根共同募金運動は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう支援する取り組みです。

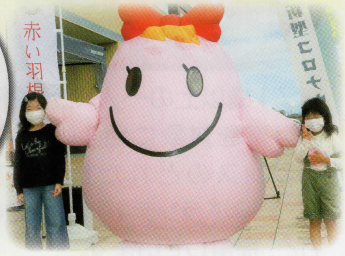
皆様から頂いた寄付金は、子どもたちや高齢者、障がい者などを支援する福祉活動に役立てられています。

今年もご自宅へ募金封筒をお届けしますので、地域で最も身近なボランティアとして、ご協力をよろしくお願いいたします。

※町内会一括で納めている地区には募金封筒は届きません。

募金には目安額を設定しています。

目安額は、一世帯800円以上（歳末たすけあい募金含む）をお願いしておりますが、決して強制ではなく、任意の募金です。



～つるりん赤い羽根ピンバッジ～

希望する方は、鶴田町社会福祉協議会事務局窓口（鶴遊館）で「500円以上の募金をしてくださった方」に差し上げております。

数に限りがありますので、お早めにお越しください。

赤い羽根共同募金のしくみ

各家庭で

毎戸募金

会社や事業所などで

法人募金
職域募金

スーパーなどで

街頭募金

鶴田町共同募金委員会

青森県共同募金会

福祉の充実

鶴田町へ配分
☞使い道は次のページです

県内の福祉施設等へ配分

発　行
〒038-3503　青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字沖津193
○編集と発行　鶴田町社会福祉協議会　TEL.22-3394　FAX.22-6322
HPアドレス：http://tsuruta-syakyo.or.jp/
○印　　刷　有限会社　アート印刷
鶴田町社会福祉協議会HP

この広報は、赤い羽根共同募金の配分金によって発行しています。

〈社協広報「ふれあいひろば」の発行〉

福祉に関する情報提供のため、年6回町内全世帯へ配布しています。

〈福祉安心電話の設置〉

希望された一人（二人）暮らし高齢者のご自宅に設置し、利用者の安心安全を支えています。

赤い羽根共同募金の使い道

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

〈丹頂の集い〉

一人暮らし高齢者（65歳以上）を対象に、仲間づくり・孤立感の解消・健康に対する意識向上を図るため、様々な行事を企画しています。

〈ほほえみ弁当お届けサービス〉

71歳以上の一人・二人暮らし世帯を対象に月１回、栄養バランスのとれた食事を調理・配達ボランティアの協力のもと、提供しています。

〈米寿手形事業〉

町内に住所を置く米寿を迎えられた方をお祝いするため、希望者に米寿記念手形の贈呈を行っています。

〈福祉教育推進事業〉

鶴田小学校３年生／手話体験

鶴田小学校５年生／ボッチャ

鶴田小学校１年生／昔話

福祉教育講座などを通じて、社会福祉への関心や理解を深め、思いやりの心を育みます

今年も10月１日より、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。

鶴田町で安心して暮らすことができるよう、地域福祉活動に有効的に役立てていきます。

皆様のあたたかいご協力をお願いいたします。

鶴田町共同募金委員会　会長　中野　擧司

鶴田町共同募金委員会
〒038-3503
鶴田町大字鶴田字沖津193
鶴田町社会福祉協議会　鶴遊館内
TEL:0173-22-3394
FAX:0173-22-6322
URL:http//tsuruta-syakyo.or.jp

鶴田町社会福祉協議会・鶴田町共同募金委員会

LINE スタンプ当選者

今年度から新たに「赤い羽根共同募金LINEスタンプ事業」を行うにあたり、7月にデザイン募集を呼びかけたところ、皆様から多数のご応募がありました。

素敵なLINEスタンプを考えてくださり誠にありがとうございました。

この選考は、鶴田町共同募金委員会にて厳正なる審査の結果、下記デザイン40枚を選ばせていただきました。

10月から全国一斉に始まる赤い羽根共同募金運動に合わせてLINEスタンプ募金運動を行っていきます。

是非、完成したLINEスタンプをお友達へ送信してみませんか？

杉森　龍 様

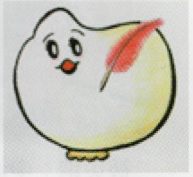
藤田　雪花 様

笹森　悠生 様

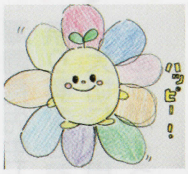
澁谷　栞奈 様

伊藤　綾花 様

藤田　紗永 様


竹浪　正顕 様

鳴海　紅 様



柏崎　蒼良 様

長内　友音 様

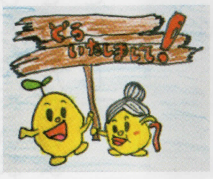
貴田　海樺 様

長内　萠楓 様

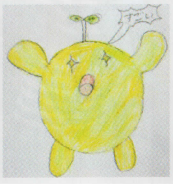
笹森　晃希 様

成田　光成 様

棟方　慎 様

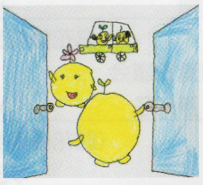


吉川　輝琉 様


加賀谷　大尊 様

永田　琉真 様

安田　光優 様

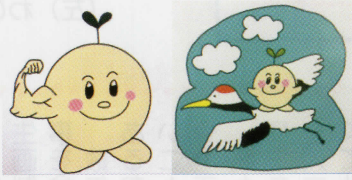

澁谷　鉄平 様

伊丸岡　杏 様

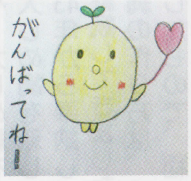
井樋　にじの 様

成田　真桜 様

成田　ヒカリ 様


松山　玲衣華 様

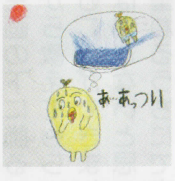
秋庭　彩希 様



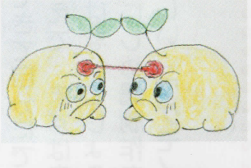
下山　里恵 様

奈良　あかり 様

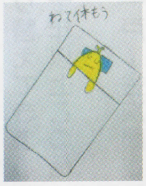
浜田　凛華 様



澁谷　才門 様


上原　敬一郎 様

髙橋　六花 様



石岡　大和 様

坂本　よしの 様

澁谷　咲愛 様

増田　裕心 様

加賀美　奈央 様

8月2日「鶴田町地域貢献推進協議会」総会開催

「青森県型地域共生社会」の実現に向け、令和2年度、県よりモデル地域に選定されたことを契機に13会員で発足しました。

現在は19会員と3協力団体で結成されています。

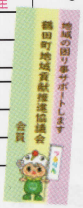
「つなぐ!!つながる!!暮らしのよりどころ相談所」の開設をはじめ、地域貢献へ繋がる活動に取り組んでいます。

令和4年度は、新たな会員と共に、連携を図りながら、地域貢献活動を進めてまいります。

会員

1	社会福祉法人梅の子会　梅沢保育園
2	社会福祉法人鎌重会　つるのこ保育園
3	社会福祉法人鎌重会　水元保育園
4	社会福祉法人厚生会　児童養護施設　幸樹園
5	社会福祉法人いずみ会　つるた乳幼児園
6	社会福祉法人鶴寿会　認定こども園はやせ
7	社会福祉法人清隆厚生会　認定こども園NOGIこども園
8	社会福祉法人共生会　多機能型事業所　飛翔食房
9	社会福祉法人桂久会　介護老人保健施設　湖水荘
10	社会福祉法人鶴松会　特別養護老人ホーム　鶴松園
11	NPO法人　鶴田町高齢者生活応援隊ゆいの会
12	特定非営利活動法人聖美会　グループホーム　さくら荘
13	有限会社　ひら岡　グループホーム　ひら岡
14	有限会社　嶋野商事　グループホーム　さきしり
15	有限会社　三浦建設　グループホーム　福寿荘
16	大東株式会社　グループホーム　鶴泊の家
17	いかり商事株式会社　グループホーム　アップル鶴の里
18	有限会社　田中運送　グループホーム　たなか
19	社会福祉法人鶴田町社会福祉協議会（事務局）

協力団体	鶴田町
協力団体	鶴田町民生委員児童委員協議会
協力団体	鶴田町行政推進員連合会



大雨による被災者支援活動

当会では、8月9日の記録的な大雨で、避難指示が出された高齢者世帯への安否確認や体の不自由な高齢者の方に対して避難所への移動など、支援を行いました。

また、鰺ヶ沢町・中泊町社会福祉協議会が開設した災害ボランティアセンターへ当職員を派遣し、支援活動を行っています。

被災地：中泊町薄市

福祉を支える人々

8月6日(土)、つるた乳幼児園の福澤園長先生と、園児2名が来館し、夏祭り募金を寄付してくださいました。

大切に使用させていただきます。

ありがとうございました。

（右）くどう こうすけさん
（左）わびこ しょうまさん

善意の灯

（令和4年7月10日～9月10日：敬称略）

一般寄付（金銭）

長内　一敏	￥100,000
つるた乳幼児園	￥8,318
（鶴花塾就労支援へ）	
食生活改善推進協議会	
会長　木村　夢知子	￥3,000
（鶴花塾就労支援へ）	
匿　名	￥50,000
匿　名	￥30,000

思いやりのこもった尊いご寄付をいただきました。
ありがとうございました。

つぶやき

「他人にできて自分にできないことはない」

お山参詣初日の8月25日、山道町内会で岩木山神社へ、大しめ縄を奉納しました。3年に一度、大しめ縄を新しく取り替えてきました。昭和43年から奉納し、五十年以上この伝統行事を継続してきました。

大しめ縄の作り方は、故・一戸　金次郎さんが考案したもので、稲わらのミゴだけをとり、それを編み、直径30㎝の袋状にしたもの3本をねじり組み合わせたものです。コロナの感染が急拡大し、大雨の被害があった中での大しめ縄の制作でしたが、まずまずのできばえとなりました。

当町内会では、この大しめ縄奉納の他、弥生画制作や虫送り行事等、農村地域の伝統行事を今も継続しています。

数年前に、弥生画制作中に雑談する中で、あるお母さんが、「他人にできて自分にできないことはない」と父親から言われ、なんでもやってみようという気になったという。

私も弥生画の下に飾る「ジャンバラ」の作り方を一から教えてもらい、三年でようやく一人で編むことができました。最初は、難しくて私にはできないと思っていましたが、経験を積み重ねるうちにできるようになりました。大しめ縄の制作も同じです。

「他人にできて自分にできないことはない」という気構えで、まずは自分でやってみることが大切ではないでしょうか。3年前と今回も消防団員にしめ縄制作を手伝ってもらいました。頼もしい「ワゲモノ」達です。

（澁谷　信一）